

平成29年度 事業別予算概要

事業名	11100	管きよ建設事業費	会計	4	下水道事業特別会計	基本分野	5	基盤・安全	概観計画	高山市下水道事業整備5か年計画	市長公約 安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
			款	1	下水道事業費	個別分野	5	上下水道	実施計画事業	公共下水道管きよ整備事業(特別会計)	
担当課		水道部下水道課	項	1	下水道施設費	施策の概要	5	下水道施設の整備	H29実施計画額	65,000 千円	
		内線	目	1	管きよ建設事業費						
		2267	予算			総合計画					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	公共下水道処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・下水道の利用ができ快適な生活環境が確保されている	概要	事業の実施手法(手段)	・老朽化したマンホール蓋を計画的に更新する ・下水道接続の希望者に対し、下水道本管までの管きよ整備を行う
	対象者数	62,344 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H27の実績		・マンホール蓋の更新整備 169箇所 ・取付管設置 14箇所								
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
					目標値					
					実績値		-	-	-	-
		算出根拠等			達成率(%)		-	-	-	-
					目標値					
					実績値		-	-	-	-
	成果指標	算出根拠等			達成率(%)		-	-	-	-
					目標値					
					実績値		-	-	-	-
		下水道整備率		%	目標値	100	100	100	100	100
					実績値	100	-	-	-	-
		算出根拠等			達成率(%)	100	-	-	-	-
			目標値							
			実績値		-	-	-	-		
算出根拠等			達成率(%)		-	-	-	-		

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・今後整備を進める箇所は、受益者までの管路延長が長くなる箇所や、民間による宅地造成地が主となりコスト高が懸念されるため、下水道管きよの整備計画の見直しの必要がある
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH28対応状況	・事業コストの縮減を念頭に、下水道未整備地区の解消に向け、下水道整備計画区域の見直し、合併浄化槽整備区域への変更を検討する	
課の考案 次年度の担当	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善	
	<input type="radio"/> 拡大	・老朽化したマンホール蓋の計画的な更新 ・下水道整備計画見直しの検討
	<input type="radio"/> 縮小	
	<input type="radio"/> 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 24,277	65,584	66,257	69,855
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 386	1,052	1,063	1,120
	受益者	(B) 62,843	62,344	62,344	62,344
	公共下水道処理区域内の市民				

5 予算編成(Action2)

事業内容	・公共下水道処理区域における管きよの整備及び老朽化したマンホール蓋の更新	要求のポイント	・管きよ布設工事 ・マンホール蓋更新	事業実施の課題	・国からの補助金の確保
------	--------------------------------------	---------	-----------------------	---------	-------------

事業費(人件費除く)		H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	66,257	69,855	3,598	70,291	70,291	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
	国庫支出金	25,000	28,615	3,615	30,000	30,000		
	県支出金			0				
	地方債	22,500	27,200	4,700	27,000	27,000		
	その他	18,757	14,040	△ 4,717	13,291	13,291		

平成29年度 事業別予算概要

事業名	11220	処理場建設事業費	会計	4	下水道事業特別会計	基本分野	5	基盤・安全	概観計画	高山市下水道事業整備5か年計画	市長公約 安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
			款	1	下水道事業費	個別分野	5	上下水道	実施計画事業	公共下水道処理場建設事業(特別会計)	
担当課		水道部下水道課	項	1	下水道施設費	施策の概要	5	下水道施設の整備	H29実施計画額	705,000 千円	
		内線	目	2	処理場建設事業費						
		2971	予算			総合計画					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	公共下水道処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・耐用年数の経過等により老朽化及び機能が低下した宮川終末処理場の機器の更新及び長寿命化を行い、処理場の機能維持を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・宮川終末処理場の老朽化した設備及び機器を計画的に更新を行うとともに長寿命化工事を実施する
	対象者数	62,344 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H27の実績		・老朽化した焼却炉を更新するための詳細設計を実施								
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
		施設の改修		件	目標値	1	1	1	1	1
		実績値		1	-	-	-	-		
		算出根拠等		設備の更新及び長寿命化工事の件数	達成率(%)	100	-	-	-	
		目標値								
		実績値								
	算出根拠等			達成率(%)	-	-	-			
	目標値									
	実績値									
	算出根拠等			達成率(%)	-	-	-			
	算出根拠等			達成率(%)	-	-	-			
	成果指標	放流水の水質基準適合処理場		施設	目標値	1	1	1	1	1
実績値		1	-	-	-	-				
算出根拠等		水質検査の結果	達成率(%)	100	-	-	-			
目標値										
実績値										
算出根拠等			達成率(%)	-	-	-				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・下水道事業整備5か年計画に基づき設備の更新を計画的に行っている ・施設は供用開始から時間が経過し老朽化が進んでいる設備が多いことから、更新計画については定期的に見直ししていく必要がある
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH28対応状況	・設備の更新及び長寿命化工事については、5か年計画に基づき進める ・老朽化している設備の稼働状況の把握に努める ・次期の下水道事業整備5か年計画を策定するため、設備の現状と稼働状況を把握するとともに、維持管理している現場の意見を取り入れ、効率的な維持管理方法の検討を行う
課の考案担当	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討
	計画的に長寿命化工事を実施する

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	670,401	36,418	355,441	978,733	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	10,668	584	5,701	15,699	
	受益者	公共下水道処理区域内の市民	(B)	62,843	62,344	62,344	62,344

5 予算編成(Action2)

事業内容	・宮川終末処理場の焼却炉建設	要求のポイント	・宮川終末処理場焼却炉の建設(継続事業2年目)	事業実施の課題	・国庫補助金交付率の低下と進捗率の確保
------	----------------	---------	-------------------------	---------	---------------------

事業費(人件費除く)		H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	355,441	978,733	623,292	933,250	933,250	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
	国庫支出金	195,000	517,248	322,248	512,500	512,500		
	県支出金			0				
	地方債	142,000	412,300	270,300	370,000	370,000		
	その他	18,441	49,185	30,744	50,750	50,750		

平成29年度 事業別予算概要

事業名	12100	特定環境保全管きよ建設事業費	会計	4	下水道事業特別会計	基本分野	5	基盤・安全	概観計画	高山市下水道事業整備5か年計画	市長公約 安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー（道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設）、各種公共施設の整備を進めます
			款	1	下水道事業費	個別分野	5	上下水道	実施計画事業	特定環境保全管きよ建設事業（特別会計）	
担当課		水道部下水道課	項	2	特定環境保全下水道施設費	総合計画 施策の概要	5	下水道施設の整備	H29実施計画額	120,000 千円	
		内線	目	1	管きよ建設事業費						

1 事業の目的・概要 (Plan)

目的	誰を(対象)	特定環境保全公共下水道処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・汚水が適正に処理され、快適な生活環境が確保されている	概要	事業の実施手法(手段)	・国府処理区及び栃尾処理区の下水道未普及地区に下水道管きよを布設する
	対象者数	13,923 人					

2 事業の推移・結果 (Do)

H27の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・国府町三川地区内の管きよ整備 ・奥飛騨温泉郷中尾地区内の管きよ整備 										
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31	
		下水道整備面積		ha	目標値	3	4	3	4	4	4
		算出根拠等			実績値	3	-	-	-	-	-
					達成率(%)	100	-	-	-	-	-
					目標値						
					実績値						
	成果指標	算出根拠等			達成率(%)	-	-	-	-	-	
					目標値						
					実績値						
					達成率(%)	-	-	-	-	-	
		下水道整備率		%	目標値	97	97	97	97	97	
		算出根拠等		整備済世帯数/計画区域内世帯数	実績値	96	-	-	-	-	
			達成率(%)	99	-	-	-	-			
			目標値								
			実績値								
			達成率(%)	-	-	-	-	-			
			目標値								
			実績値								
			達成率(%)	-	-	-	-	-			

3 分析・評価 (Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域の市民ニーズは高いが、下水道利用には個人での宅内排水整備費用が必要となり、高齢者世帯、資金不足を理由に下水道切り替えに至らないケースがあるため、将来的な維持管理に係る自己負担額の比較や融資制度の説明をして下水道接続率を上げる必要がある ・処理区域全体の下水道接続率を上げることで事業効率を上げる必要がある
-----------------	---

4 今後の方向性 (Action)

課題等に対するH28対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道利用が可能となった箇所の接続率を上げるため、住民への丁寧な説明により接続を促す 	
課年度の担当	○ 維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道整備する上で、事前に住民の下水道接続同意を得て、整備コストを考えながら事業を進める
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	189,226	227,874	142,043	167,195	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	13,382	16,367	10,202	12,009	
	受益者	特定環境保全公共下水道処理区域内の市民	(B)	14,140	13,923	13,923	13,923

5 予算編成 (Action2)

事業内容	・特定環境保全公共下水道処理区域における管きよの整備	要求のポイント	・管きよ布設工事に要する経費を計上	事業実施の課題	・国からの補助金の確保
------	----------------------------	---------	-------------------	---------	-------------

事業費(人件費除く)	H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	142,043	167,195	25,152	153,719	153,719	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
国庫支出金	53,000	28,580	△ 24,420	27,900	27,900		
県支出金			0				
地方債	77,500	104,800	27,300	114,000	114,000		
その他	11,543	33,815	22,272	11,819	11,819		

平成29年度 事業別予算概要

事業名	12200	特定環境保全処理場建設事業費	会計	4	下水道事業特別会計	基本分野	5	基盤・安全	概観計画	高山市下水道事業整備5か年計画	市長公約 安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
			款	1	下水道事業費	個別分野	5	上下水道	実施計画事業	特定環境保全公共下水道処理場建設事業(特別会計)	
担当課		水道部下水道課	項	2	特定環境保全下水道施設費	総合計画 施策の概要	5	下水道施設の整備	H29実施計画額	108,000 千円	
		内線	目	2	処理場建設事業費						
		2971	予算								

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	特定環境保全公共下水道処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・汚水が適正に処理され、快適な生活環境が確保されている	概要	事業の実施手法(手段)	・特定環境保全公共下水道処理場の長寿命化計画に基づき、老朽化した施設や機器の更新を計画的に実施する
	対象者数	13,923 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H27の実績		・特定環境保全公共下水道処理場の長寿命化計画の作成を業務委託									
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31	
		第1期長寿命化工事		施設	目標値	7	1	1	1	1	1
		算出根拠等			実績値	7	-	-	-	-	-
					達成率(%)	100	-	-	-	-	-
					目標値						
					実績値						
				達成率(%)							
				目標値							
				実績値							
				達成率(%)							
				目標値							
				実績値							
			達成率(%)								
			目標値								
			実績値								
			達成率(%)								
			目標値								
			実績値								
			達成率(%)								
			目標値								
			実績値								
			達成率(%)								
			目標値								
			実績値								
			達成率(%)								
			目標値								
			実績値								
			達成率(%)								
			目標値								
			実績値								
			達成率(%)								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・下水道事業整備5か年計画に基づき設備の更新を計画的に行っている ・施設は供用開始から時間が経過し老朽化が進んでいる設備が多いことから、突発的な修繕に対応していく必要がある
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH28対応状況	・設備の更新及び長寿命化工事について、5か年計画に基づき進める ・老朽化している設備の稼働状況の把握に努める ・次期の下水道事業整備5か年計画を策定するため、設備の現状と稼働状況を把握するとともに、維持管理している現場の意見を取り入れ、効率的な維持管理方法の検討を行う
課の考案 次年度の担当	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討 計画的に長寿命化工事を実施する

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	0	19,548	1,500	103,850	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	0	1,404	108	7,459	
	受益者	特定環境保全公共下水道処理区域内の市民	(B)	14,140	13,923	13,923	13,923

5 予算編成(Action2)

事業内容	・特定環境保全公共下水道処理場長寿命化計画の実施	要求のポイント	・長寿命化計画に基づく経費を計上	事業実施の課題	投資経費の平準化
------	--------------------------	---------	------------------	---------	----------

事業費(人件費除く)		H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	1,500	103,850	102,350	103,000	103,000	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
	国庫支出金	750	51,925	51,175	56,500	56,500		
	県支出金			0				
	地方債		46,700	46,700	41,000	41,000		
	その他	750	5,225	4,475	5,500	5,500		

平成29年度 事業別予算概要

事業名	21100	一般管理費		会計	4	下水道事業特別会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	概観計画	高山市下水道事業整備5か年計画	市長公約	安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
担当課	水道部下水道課		内線	2264	款	2		総務費	個別分野	5		上下水道		
				項	1	総務管理費		施策の概要	5	下水道施設の整備	H29実施計画額	178,200 千円		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	公共下水道、特定環境保全公共下水道処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・下水道受益者に対し、下水道事業受益者分担金・負担金及び下水道使用料を適正に賦課、徴収することで収入の確保を図り、安定した下水道事業の運営を行う ・整備した施設の有効利用と使用料収入が確保できるよう、水洗化の普及を促進してできるだけ多くの市民に下水道を使用してもらう	概要	事業の実施手法(手段)	・受益者分担金・負担金及び使用料の賦課及び徴収を適正に行う ・下水道接続率の向上のため、水洗便所等改造資金融資あっせん制度の周知と広報・戸別訪問等による水洗化啓発を行う
	対象者数	76,267 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H27の実績		<ul style="list-style-type: none"> ・下水道事業受益者分担金・負担金及び下水道使用料の適正な賦課、徴収 ・上下水道課が連携を図り、水道料金・下水道使用料の滞納整理を実施 ・水洗化啓発文書の送付、戸別訪問等による水洗化普及の実施 								
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
		下水道接続率		%	目標値	100	100	100	100	100
		算出根拠等		下水道に接続した世帯数/下水道が使える世帯数	実績値	88	-	-	-	-
					達成率(%)	88	-	-	-	-
					目標値					
					実績値					
	成果指標	算出根拠等			達成率(%)					
					目標値					
					実績値					
					達成率(%)					
					目標値	100	100	100	100	100
					実績値	93	-	-	-	-
			達成率(%)	93	-	-	-	-		
			目標値	100	100	100	100	100		
			実績値	99	-	-	-	-		
			達成率(%)	99	-	-	-	-		
			目標値	100	100	100	100	100		
			実績値	99	-	-	-	-		
			達成率(%)	99	-	-	-	-		

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> ・恒常的な滞納者に対し、随時電話連絡等を行い、期限内に納付するよう指導する必要がある ・下水道接続率を向上させるため、未接続の要因分析を行うとともに、接続率の低い地域の啓発活動を行う必要がある
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH28対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に滞納整理を実施するとともに、下水道使用料に関しては、上下水道課と連携を図り、給水停止を実施しながら徴収強化を図っていく ・下水道等の管きょ布設は、下水道事業の趣旨説明を十分に行ったうえで、地域で確実に接続していただける状況であることを確認してから施工する ・他の地域と比較して、下水道への接続率が低い地域を重点的に、戸別訪問による啓発活動を行う
課の考え(次年度の担当)	<ul style="list-style-type: none"> ○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討
	課題等について切れ目のない対応を行い、継続して事業を実施する

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除く)	H26決算額	H27決算額	H28予算額	H29予算要求額	
	歳出(千円)	(A) 85,409	96,699	143,058	181,596	
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 1,109	1,268	1,876	2,381	
	受益者	公共下水道、特定環境保全公共下水道処理区域内の市民 (B)	76,983	76,267	76,267	76,267

5 予算編成(Action2)

事業内容	・分担金・負担金及び使用料の賦課・徴収や水洗化普及に係る事務	要求のポイント	・事業の運営に係る一般経費及び負担金等の賦課・徴収や水洗化普及に係る経費を計上 ・地方公営企業法適用に向けた準備に必要な経費を計上	事業実施の課題	・未水洗化世帯への普及啓発と滞納等への対応による収入の確保
------	--------------------------------	---------	--	---------	-------------------------------

事業費(人件費除く)		H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	143,058	181,596	38,538	179,051	179,051	積算内容を精査	財務部査定のとおり
	国庫支出金			0	30,000	30,000		
	県支出金			0				
	地方債		60,000	60,000	30,000	30,000		
	その他	143,058	121,596	△ 21,462	119,051	119,051		

平成29年度 事業別予算概要

事業名	22100	管きよ管理費	会計	4	下水道事業特別会計	基本分野	5	基盤・安全	概観計画	高山市下水道事業整備5か年計画	市長公約 安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー（道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設）、各種公共施設の整備を進めます
			款	2	総務費	個別分野	5	上下水道	実施計画事業	公共下水道施設管理事業（特別会計）	
担当課		水道部下水道課	項	2	下水道施設管理費	施策の概要	5	下水道施設の整備	H29実施計画額	64,200 千円	
		内線	目	1	管きよ管理費						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	公共下水道処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・汚水が適正に処理され、快適な生活環境が確保されている	概要	事業の実施手法(手段)	・管路やマンホールポンプの定期的な調査・清掃・保守点検を実施し必要に応じて修繕を行う
	対象者数	62,344 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H27の実績	<ul style="list-style-type: none"> マンホールポンプの清掃・保守点検 12回(1回/月) 管路施設カメラ調査 L=3.5km 管きよ浸入止水修繕 N=10箇所 									
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
		マンホールポンプの清掃・保守点検		回	目標値	12	12	12	12	12
		実績値			12	-	-	-	-	
		算出根拠等		1回/月	達成率(%)	100	-	-	-	-
		目標値								
		実績値								
	算出根拠等			達成率(%)						
	成果指標	マンホールポンプ故障等による汚水の流出		件	目標値	0	0	0	0	0
		実績値			0	-	-	-	-	
		算出根拠等		汚水の流出件数	達成率(%)					
		目標値								
		実績値								
算出根拠等			達成率(%)							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・マンホールポンプ等の修繕は、機種により特定のメーカーでしか修繕ができない場合があり、汎用品への切り替えが必要となる
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH28対応状況	・既設設備の修繕経費と設備の機種変更等に係る経費の比較を行い、コスト削減に努める	
次年度の担当課の考え方	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善	・既設設備の修繕経費と設備の機種変更等に係る経費の比較を行い、コスト削減に努める
	<input type="radio"/> 拡大	
	<input type="radio"/> 縮小	
	<input type="radio"/> 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	51,602	45,353	53,367	60,585	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	821	727	856	972	
	受益者	公共下水道処理区域内の市民	(B)	62,843	62,344	62,344	62,344

5 予算編成(Action2)

事業内容	・公共下水道処理区域の管きよ、マンホール及びマンホールポンプの維持管理 ・テレビカメラ調査等不明水調査	要求のポイント	・施設の維持管理に必要な委託料、修繕料等に要する経費を計上 ・国県道の道路改良舗装に合わせたマンホール改修及び高調整に要する経費を計上 ・管路調査に加え、宅内排水設備からの雨水等、不明水の流入状況調査に要する経費を計上	事業実施の課題	・施設の老朽化に伴い点検調査による修繕の計画的な実施
------	--	---------	---	---------	----------------------------

事業費(人件費除く)	H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	53,367	60,585	7,218	53,367	53,367	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
地方債			0				
その他	53,367	60,585	7,218	53,367	53,367		

平成29年度 事業別予算概要

事業名	22200	処理場管理費		会計	4	下水道事業特別会計	総合計 個別分野	基本分野	5	基盤・安全	概観計画	高山市下水道事業整備5か年計画	市長公約	安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
担当課	水道部下水道課		款	2	総務費	5		上下水道	実施計画事業	公共下水道施設管理事業(特別会計)				
	内線	2971	項	2	下水道施設管理費	目		2	処理場管理費	H29実施計画額	277,300 千円			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	公共下水道処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・施設(処理場)の適切な管理運営を行うことにより汚水が適正に処理され、公共用水域の水質保全と快適に暮らせる生活環境が確保されている ・適切に維持管理を行うことで、施設の健全化及び長寿命化を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・施設の運転は止めることができないため、定期的な保守点検と清掃を実施するとともに、突発におこる修繕に迅速に対応する ・専門的知識を有する業者に運転管理を委託し、汚水を排水基準内に処理する ・汚水処理に伴い発生する汚泥(産業廃棄物)を適切に処理する
	対象者数	62,344 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H27の実績		・宮川終末処理場において、処理水は排水基準内であった ・委託業者の定期的な保守点検作業により機器等の故障による処理停止もなく、適切に処理した								
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
		処理場数(施設)		施設	目標値	1	1	1	1	1
		算出根拠等			実績値	1	-	-	-	-
					達成率(%)	100	-	-	-	-
					目標値					
					実績値					
	成果指標	事故報告件数			達成率(%)	-	-	-	-	-
					目標値					
					実績値					
		放流水の水質基準適合処理場		施設	目標値	1	1	1	1	1
		算出根拠等			実績値	1	-	-	-	-
					達成率(%)	100	-	-	-	-
機器故障・停電等による水処理不能件数		件	目標値	0	0	0	0	0		
算出根拠等			実績値	0	-	-	-	-		
			達成率(%)	-	-	-	-	-		

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	設備が老朽化し突発的な修繕が発生している状況である 設備の補修や部品等の交換を計画的に行うことにより修繕箇所を減らし、コスト削減を図る必要がある
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH28対応状況	・長期的な修繕計画を立てることにより、修繕費用の平準化を進めるとともに、より効率的な管理方法を検討する ・委託業者からコスト削減に向けた事業提案を促している	
次年度の担当課の考案方	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善	施設の適切な管理運営を継続して行う
	<input type="radio"/> 拡大	
	<input type="radio"/> 縮小	
	<input type="radio"/> 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除く)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	257,639	254,516	271,282	272,974	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	4,100	4,082	4,351	4,379	
	受益者	公共下水道処理区域内の市民	(B)	62,843	62,344	62,344	62,344

5 予算編成(Action2)

事業内容	・宮川終末処理場の維持管理	要求のポイント	・施設の維持管理に必要な光熱水費等を計上	事業実施の課題	・施設の老朽化に伴い定期点検と定期診断に基づいた予防保全と対症保全の実施
------	---------------	---------	----------------------	---------	--------------------------------------

事業費(人件費除く)		H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	271,282	272,974	1,692	265,701	265,701	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	地方債			0				
	その他	271,282	272,974	1,692	265,701	265,701		

平成29年度 事業別予算概要

事業名	23100	特定環境保全管きよ管理費	会計	4	下水道事業特別会計	基本分野	5	基盤・安全	概観計画	高山市下水道事業整備5か年計画	市長公約 ○安全に暮らせる環境づくり 市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
			款	2	総務費	個別分野	5	上下水道	実施計画事業	特定環境保全公共下水道施設管理事業(特別会計)	
担当課		水道部下水道課	項	3	特定環境保全下水道施設管理費	施策の概要	5	下水道施設の整備	H29実施計画額	34,500 千円	
		内線	目	1	管きよ管理費						
		2267	予算								

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	特定環境保全公共下水道処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・汚水が適正に処理され、快適な生活環境が確保されている	概要	事業の実施手法(手段)	・管路やマンホールポンプの定期的な調査・清掃・保守点検を実施し、必要に応じて修繕を行う
	対象者数	13,923 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H27の実績		・マンホールポンプの清掃・保守点検 12回(1回/月)								
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
		マンホールポンプの清掃・保守点検		回	目標値	12	12	12	12	12
		実績値		12	-	-	-	-		
		算出根拠等		1回/月	達成率(%)	100	-	-	-	-
		目標値			実績値		-	-	-	-
	算出根拠等			達成率(%)		-	-	-	-	
	目標値			実績値		-	-	-	-	
	算出根拠等			達成率(%)		-	-	-	-	
	目標値			実績値		-	-	-	-	
	算出根拠等			達成率(%)		-	-	-	-	
成果指標	マンホールポンプ故障等による汚水の流出		件	目標値	0	0	0	0	0	
	実績値		0	-	-	-	-			
	算出根拠等		汚水の流出件数	達成率(%)		-	-	-		
	目標値			実績値		-	-	-		
	算出根拠等			達成率(%)		-	-	-		

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・機器の老朽化により、マンホールポンプの遠隔監視システムの不具合が発生しているため、修繕が必要となる
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH28対応状況	・既設設備の修繕経費と設備の機種変更等に係る経費の比較を行い、コスト削減に努める	
次年度の担当課の考え方	○維持・改善	・既設設備の修繕経費と設備の機種変更等に係る経費の比較を行い、コスト削減に努める
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	29,390	29,869	33,085	40,758	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	2,079	2,145	2,376	2,927	
	受益者	特定環境保全公共下水道処理区域内の市民	(B)	14,140	13,923	13,923	13,923

5 予算編成(Action2)

事業内容	・特定環境保全公共下水道処理区域の管きよ、マンホール及びマンホールポンプの維持管理	要求のポイント	・施設の維持管理に必要な修繕料等を計上 ・国道の道路改良舗装に合わせたマンホール改修及び嵩高調整費を計上	事業実施の課題	・施設の老朽化に伴い点検調査による修繕の計画的な実施
------	---	---------	---	---------	----------------------------

事業費(人件費除く)		H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		33,085	40,758	7,673	33,295	33,295	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	地方債			0				
	その他	33,085	40,758	7,673	33,295	33,295		

平成29年度 事業別予算概要

事業名	23200	特定環境保全処理場管理費	会計	4	下水道事業特別会計	基本分野	5	基盤・安全	概観計画	高山市下水道事業整備5か年計画	市長公約	安全に暮らせる環境づくり ・市内の業界・企業の皆さんと協力して、地震や災害に強い住宅やインフラストラクチャー(道路・上下水道・情報などを始めとした都市の基盤となる施設)、各種公共施設の整備を進めます
			款	2	総務費	個別分野	5	上下水道	実施計画事業	特定環境保全公共下水道施設管理事業(特別会計)		
担当課		水道部下水道課	項	3	特定環境保全下水道施設管理費	施策の概要	5	下水道施設の整備	H29実施計画額	206,500 千円		
		内線	目	2	処理場管理費							
		2971										

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	特定環境保全公共下水道処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・施設(処理場)の適切な管理運営を行うことにより汚水が適正に処理され、公共用水域の水質安全と快適に暮らせる生活環境が確保されている ・適切に維持管理を行うことで、施設の健全化及び長寿命化を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・施設の運転は止めることができないため、定期的な保守点検と清掃を実施するとともに、突発におこる修繕に迅速に対応する ・専門的知識を有する業者に運転管理を委託し、汚水を排水基準内に処理する ・汚水処理に伴い発生する汚泥(産業廃棄物)を適切に処理する
	対象者数	13,923 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H27の実績		・各施設において、処理水は排水基準内であった ・委託業者の定期的な保守点検作業により機器等の故障による処理停止もなく、適切な汚水処理を行った								
成果面	活動指標	指標名		単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
		処理場数	施設	目標値	10	10	10	10	10	
				実績値	10	-	-	-	-	
		算出根拠等	達成率(%)	100	-	-	-	-		
		算出根拠等	達成率(%)	目標値						
				実績値						
	算出根拠等	達成率(%)	-	-	-	-				
	成果指標	放流水の水質基準適合処理場	施設	目標値	10	10	10	10	10	
				実績値	10	-	-	-	-	
		算出根拠等	水質検査の結果	達成率(%)	100	-	-	-		
		機器故障、停電等による水処理不能件数	件	目標値	0	0	0	0		
				実績値	0	-	-	-		
算出根拠等		事故報告件数	達成率(%)	-	-	-				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・設備の老朽化により、突発修繕も発生している状況である ・設備の補修や部品等の交換を計画的に行うことにより修繕箇所を減らし、コスト削減を図る必要がある
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH28対応状況	・長寿命化計画により、修繕費用の平準化を進めるとともに、より効率的な管理方法を検討する ・委託業者からコスト削減に向けた事業提案を促している
課の考案の方	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討
	・施設の適切な管理運営を継続して行う

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額		
	歳出(千円)	(A)	194,776	193,091	203,060	219,608	
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	13,775	13,868	14,585	15,773	
	受益者	特定環境保全公共下水道処理区域内の市民	(B)	14,140	13,923	13,923	13,923

5 予算編成(Action2)

事業内容	・特定環境保全公共下水道処理区域の処理施設10カ所の維持管理	要求のポイント	・施設の維持管理に必要な光熱水費等を計上 ・飛騨市への管理運営事務委託料	事業実施の課題	・施設の老朽化に伴い定期点検、定期診断に基づいた予防保全と対症保全の実施
------	--------------------------------	---------	---	---------	--------------------------------------

事業費(人件費除く)	H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	203,060	219,608	16,548	202,880	202,880	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
国庫支出金			0				
県支出金			0				
地方債			0				
その他	203,060	219,608	16,548	202,880	202,880		

平成29年度 事業別予算概要

事業名	31100	地方債元金		会計	4	下水道事業特別会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	根拠計画	市長公約
			款	3	公債費	個別分野		5	上下水道	実施計画事業		
担当課	水道部下水道課		項	1	公債費	施策の概要		5	下水道施設の整備		H29実施計画額	
	内線	2264	目	1	元金							

1 事業の目的・概要 (Plan)

目的	誰を(対象)	公共下水道、特定環境保全公共下水道処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・地方債に係る元金の償還	概要	事業の実施手法(手段)
	対象者数	76,267 人				

2 事業の推移・結果 (Do)

H27の実績		指標名	単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
成果面	活動指標	算出根拠等		目標値					
				実績値		-	-	-	-
				達成率(%)		-	-	-	-
	成果指標	算出根拠等		目標値					
				実績値		-	-	-	-
				達成率(%)		-	-	-	-
活動指標	算出根拠等		目標値						
			実績値		-	-	-	-	
			達成率(%)		-	-	-	-	
成果指標	算出根拠等		目標値						
			実績値		-	-	-	-	
			達成率(%)		-	-	-	-	

3 分析・評価 (Check)

分析・評価で明らかになった課題

4 今後の方向性 (Action)

課題等に対するH28対応状況	
課の考え 次年度の担当	維持・改善
	拡大
	縮小
	廃止検討

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額
歳出(千円)	(A)	1,508,083	1,495,177	1,461,430	1,449,747
受益者1件当たり(円)	(A/B)	19,590	19,605	19,162	19,009
受益者	(B)	76,983	76,267	76,267	76,267

5 予算編成 (Action2)

事業内容	下水道施設整備に起こした地方債の元金償還	要求のポイント	・地方債に係る元金の償還	事業実施の課題
------	----------------------	---------	--------------	---------

事業費(人件費除く)		H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,461,430	1,449,747	△ 11,683	1,449,747	1,449,747	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	地方債			0				
	その他	1,461,430	1,449,747	△ 11,683	1,449,747	1,449,747		

平成29年度 事業別予算概要

事業名	31200	地方債利子		会計	4	下水道事業特別会計	総合計画	基本分野	5	基盤・安全	根拠計画	市長公約	
			予算	款	3	公債費		個別分野	5	上下水道	実施計画事業		
担当課	水道部下水道課		内線	項	1	公債費		施策の概要	5	下水道施設の整備	H29実施計画額		千円
		2264	目	2	利子								

1 事業の目的・概要 (Plan)

目的	誰を(対象)	公共下水道、特定環境保全公共下水道処理区域内の市民	どうしたいのか(意図)	・地方債に係る利子の償還	概要	事業の実施手法(手段)
	対象者数	76,267 人				

2 事業の推移・結果 (Do)

H27の実績		指標名	単位	目標・実績	H27	H28	H29	H30	H31
成果面	活動指標	算出根拠等		目標値					
				実績値		-	-	-	-
				達成率(%)		-	-	-	-
	成果指標	算出根拠等		目標値					
				実績値		-	-	-	-
				達成率(%)		-	-	-	-

3 分析・評価 (Check)

分析・評価で明らかになった課題

4 今後の方向性 (Action)

課題等に対するH28対応状況	
課の考え 次年度の担当	維持・改善
	拡大
	縮小
	廃止検討

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H26 決算額	H27 決算額	H28 予算額	H29 予算要求額
歳出(千円)	(A)	487,173	452,983	420,891	388,317
受益者1件当たり(円)	(A/B)	6,328	5,939	5,519	5,092
受益者	(B)	76,983	76,267	76,267	76,267

5 予算編成 (Action2)

事業内容	下水道施設整備に起こした地方債の利子償還	要求のポイント	・地方債に係る利子の償還	事業実施の課題
------	----------------------	---------	--------------	---------

事業費(人件費除く)		H28当初予算額	H29予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		420,891	388,317	△ 32,574	388,317	388,317	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	地方債			0				
	その他	420,891	388,317	△ 32,574	388,317	388,317		